

宇都宮市立国本西小学校



本校沿革の概要

明治	7年	5月17日	新里・岩原2ヶ村より成立，民家に新原舎として開校
	8年	3月16日	現位置に敷地を選定　その後，新里尋常小学校と改称
	23年	10月20日	新築校舎落成，仮校舎を閉じて現在地に移転
	25年	8月11日	国本尋常小学西校と改称
大正	3年	3月23日	北分教場を廃止し，国本尋常小学西校と改称
昭和	5年	10月7日	校旗樹立式を举行
	16年	4月1日	国本村西国民学校と改称
	22年	4月1日	河内郡国本村立国本西小学校と改称
	29年	11月1日	宇都宮市立国本西小学校と改称（宇都宮市と合併）
	40年	5月1日	国本西小鼓笛隊誕生
	43年	5月3日	学校経営優良校として県教委より表彰受賞
	57年	2月18日	校地拡張，体育館竣工
	62年	8月3日	プール竣工（25m×15m）
	62年	8月3日	新校舎落成
	8年	9月5日	新校舎落成記念式典，落成祝賀会举行
平成	8年	11月16日	郷土クラブ「宗円獅子舞」NHKテレビで放映
	12年	10月2日	赤十字県連盟より青少年赤十字推進校として感謝状受賞
	13年	10月20日	宇都宮中央警察署等より交通安全優良校表彰受賞
	14年	2月13日	宇都宮市河川愛護協会会長表彰受賞
	14年	7月4日	宇都宮市河川愛護協会会長表彰受賞
	14年	8月29日	皇太子・同妃殿下，ろまんちっく村での本校児童農業体験活動をご視察
	14年	10月4日	うつのみやジュニア芸術祭学校音楽祭に全校児童参加
	15年	6月9日	学校だより「くらかけ」地域回覧開始
	15年	11月14日	よい歯の優良学校コンクール入選受賞
	16年	2月12日	とちぎテレビで「宗円獅子舞」・「英語活動」を放映
	17年	2月4日	栃木県健康推進学校優秀校受賞
	18年	5月27日	市制110周年記念式典参加（宗円獅子舞）
	18年	9月1日	学校給食視察（栃木県教育委員会）
	19年	7月11日	国本西小学校地域協議会設立
	21年	11月1日	宇都宮市伝統文化フェスティバル参加（宗円獅子舞）
	22年	4月1日	かがやきルーム設置
	25年	4月23日	子ども読書活動優秀実践校文部科学大臣表彰受賞
	26年	5月28日	創立140周年記念式典・記念行事举行

	27年	1月	6日	郷土クラブ、しもつけ21フォーラムで宗円獅子舞を披露
	27年	10月	18日	郷土クラブ、宇都宮城址まつりで宗円獅子舞を披露
	28年	1月	19日	宇河地区理科学研究展覧会「学校賞」受賞
	28年	2月	26日	ボランティア感謝の会を実施
	29年	1月	17日	宇河地区理科学研究展覧会「学校賞」受賞
	29年	3月	4日	郷土クラブ、和の都宇都宮アートフェストで宗円獅子舞を披露
	30年	1月	16日	宇河地区理科学研究展覧会「学校賞」受賞
	30年	5月	29日	市長とのふれあいトークキング
	30年	8月	31日	1, 2階児童用トイレ洋式化改修工事完了
	30年	11月	13日	栃小教研宇都宮支部理科支部部会授業研究会
令和	元年	8月	23日	給食室トイレ・水道工事完了
	2年	3月	5日	1人1台端末導入
	3年	5月	20日	「いちご一会とちぎ国体」応援看板作成協力
	4年	6月	10日	体育館空調設備設置
	5年	2月	10日	給食室空調機器設置

地域の実態

(1) 地域の概要

宇都宮市の北西部に位置し、昭和29年11月1日に宇都宮市と合併した旧国本村大字新里の大部分を占める。南西部の雲雀が鳥屋(364m)、北西部の鞍掛山(492m)、北部の半蔵山(502m)、北東部の男抱山(344m)の尾根続きの丘陵地となっており、山麓の傾斜地にはゴルフ場、県営射撃場の他、栗谷沢ダムや養魚場・農業用水の溜池等が点在している。この丘陵地を水源として、姿川・豆田川・天野川等が南部と東部の耕地を潤しているため、農作物も豊富で多様である。これらの耕地には、水稻の他に畑作として茎を曲げる栽培法による「新里ねぎ」が古くから特産として栽培されている。

本校の近くをほぼ南北に国道293号線が通っているため、観光バス・大型トラック・乗用車等の交通量が年々増加している。また、県道22号線(宇都宮・大沢線)の「くらかけトンネル」の開通に伴い、朝夕の通勤車両が多くなっている。さらに、国道293号線沿いに、平成8年に開設された「ろまんちっく村」があり、温泉や植物園・観光農園等が整備され、観光客が多数、訪れている。

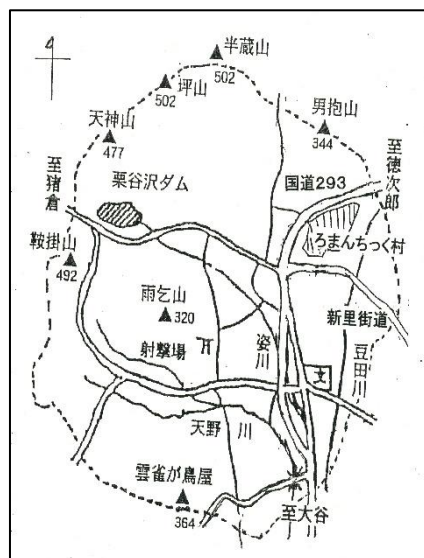
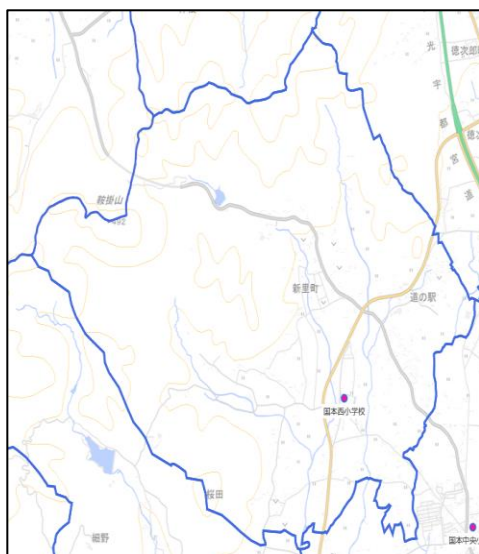
地域の歴史は古く、縄文時代の古墳を始め、中・近世の城郭跡や寺院・供養塔等が点在している。特に、永保元年(1081年)宇都宮氏の始祖、藤原宗円が近江の日枝神社を勧進し建立したと伝えられる日枝神社には、県指定文化財の折本大般若心経600巻が所蔵されており、市無形文化財の「宗円獅子舞」が毎年2回、お盆(8月16日)と8月最終日曜日に奉納されている。

(2) 保護者の状況

北東部の新里団地周辺を除いては、大部分が山麓の農村地帯であり、農村特有の連帯感と素朴さが残っている。家族構成は、3世代の児童が多い。

地域住民の母校愛が広く受け継がれ、学校教育に対して非常に協力的である。奉仕作業を始めPTA諸活動も保護者が一体となり、家庭的な雰囲気の中で行われている。

通学区域略図



学級数・児童数

学年	1	2	3	4	5	6	計
学級数	1	1	1	1	1	1	6
男	2	6	6	5	6	3	28
女	3	9	8	5	6	4	35
計	5	15	14	10	12	7	63

本校児童数の推移

年度	23	24	25	26	27	28	29	30	31	2	3	4	5
児童数	72	67	67	69	65	68	64	62	63	64	67	71	63

